

福祉科3年 産業教育振興会総会発表

7月14日(木)に、福祉科3年生の代表2名が岐阜県庁議会議棟で「サービス利用者の未来を創り出す福祉の力～煌めく岐阜県の福祉社会を支える人になるために～」をテーマに、福祉科での3年間の学びについて発表しました。



岐阜県内の高等学校の校長先生方をはじめ、企業の方々の前で福祉科に入学したいきさつや3年間の学びについて発表しました！



妻「お父さん、今日の夕飯何がいい？」
夫「刺身が食べたいな～」

帰宅願望の強い利用者さんを想定した寸劇
「お父さんの夕飯作りにお家に帰らなきゃ」
職員「〇〇さん、私もスーパー行くところなので一緒に行きませんか？」



大垣桜高校



コミュニケーション

大垣桜高校



寄り添いSupportすること
⇒ 介護福祉士の魅力

卒業生の活躍も動画で紹介しました

福祉科での学びを通して、福祉＝介護という概念が変わり、多くの人々の人生をよりよくすること、サービス利用者の未来を創り出していく素敵な学科だと実感しています。私は利用者さんの笑顔が大好きです。

今後も利用者さんが笑顔でいられるよう、心に寄り添い、高齢者施設が「第二の家」と思ってもらえるような安心安全で温かい空間を作っていけるよう、日々学び続けたいと思います。そして私が、介護福祉士という職業に憧れ、先輩方の姿を見てさらにその思いが強くなったように、今度は私自身が若い世代の人たちに介護福祉士や福祉の魅力を知ってもらえるきっかけの人となって、福祉社会に貢献していきたいです。